

令和 7 年度

業 務 委 託 設 計 書

業 務 名 大山学校給食センター空調設備改修工事監理業務委託

業務場所 西伯郡大山町所子

鳥取県 西伯郡 大山町全図



この図は、国土院の委託を受けて、国土地院の5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平20中地、第47号)

鳥取県大山町役場

平成二十六年十二月作成

業 務 委 託 仕 様 書

1、 実施年度	令和7年度
2、 委託業務名	大山学校給食センター空調設備改修工事監理業務委託
3、 業務場所	西伯郡大山町所子
4、 業務内容	監理業務 ①空調設備更新の監理。
5、 業務基本条件	1) 建築関係法令に適合すること。
	2) 設計図書に照らした施工図等の確認、審査。
	3) 工事と設計図書との照合、審査、段階確認。
	4) 工事内容の変更に伴い設計図書等の整理。
	5) 工事監理報告書等の作成及び提出。

大 山 町

業 務 委 託 仕 様 書

6、仕様	監理業務 公共建築・電気設備・機械設備工事標準仕様書及び監理指針「国土交通省大臣官房官庁営繕部」監修する最新版を基本とする。
7、成果品(提出書類)	監理業務 工事監理報告書 ・ A4版ファイル 1部
	・ 打合せ(協議)記録簿
	・ 段階確認記録書(立会写真添付)
	・ 監理作業集計表
	・ 工事請負額に変更がある場合は変更設計図書一式
	・ その他必要な書類
	※契約書に記載されている提出書類は、それに従って提出すること。
8、発注者との協議	事業担当部署の担当者と十分に、かつ詳細に協議し、その都度速やかに内容を記録した書面で、
	双方確認すること。
9、業務時期	委託業務契約日から令和8年10月31日まで

大 山 町

業 務 委 託 仕 様 書

10、 工事名称	大山学校給食センター空調設備改修工事
11、 特記事項	1) 工事時期については監督員と協議の上決定とする。

大 山 町

業 務 委 託 費 計 算 書

1、業務名	大山学校給食センター空調設備改修工事監理業務委託
2、業務場所	西伯郡大山町所子
3、業務概要	大山学校給食センターの空調設備更新を行う。
4、概算工事費	47,000,000円
5、委託費算定式	委託費 = (直接人件費 + 経費 + 技術料) × 110%
6、委託費計算	A 直接人件費 = 業務人役 × 日額人件費 = 16 人 × 円/人
(基本業務)	円
	業務人役 = 16人【内訳】 = 協議等 6人 段階確認 4人 書類施工図審査 5人
	成果品調整 1人

大 山 町

[illegible]

大 山 町

大山学校給食センター空調設備改修工事

図面番号	図面名称	縮尺
M — 0 1	機械設備工事特記仕様書（１）	—
M — 0 2	機械設備工事特記仕様書（２）	—
M — 0 3	付近見取図・空調設備配置図	1／3 0 0
M — 0 4	空調設備平面図	1／1 5 0
M — 0 5	既存空調機器リスト【撤去】	—
M — 0 6	改修空調機器リスト【新設】	—
A — 0 1	天井伏図【撤去・復旧】	1／1 5 0

機械設備工事特記仕様書

I. 工事概要

1 工事場所

鳥取県西伯郡大山町所子310

2 建物概要

番号	建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備考
1	給食センター	鉄骨造	1	1041.20	(1 2) 項 (イ)	
2					() 項	
3					() 項	
4					() 項	
5					() 項	

3 工事種目

(●印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番 号	1	2	3	4	5	屋外	備 考
● 空 気 調 和 設 備	○							
● 冷 暖 房 設 備								
● 換 気 設 備								
● 排 煙 設 備								
● 自 動 制 御 設 備								
● 衛 生 器 具 設 備								
● 給 水 設 備								
● 排 水 設 備								
● 給 湯 設 備								
● ガ ス 設 備								
● 浄 化 槽 設 備								
● 消 火 設 備								
● さ く 井 設 備								
● 電 気 設 備 工 事	○							
● 建 築 工 事	○							

4 設備概要

(本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

●印の付いたものを適用する。

項 目	設 備 概 要
● 空 気 調 和 設 備	● 単一ダクト方式 ● 各階ユニット方式 ● ダクト併用ファンコイルユニット方式
● 冷 暖 房 設 備	● ファンコイルユニット方式 ● パッケージ方式
● 暖 房 設 備	● 温水暖房 ● 蒸気暖房 ● 温風暖房 (● 局所式 ● 中央式) ● 床暖房
● 熱 源	○ 電気 ● 灯油 ● A重油 ● ガス ● バイオマス
● 主 要 熱 源 機 器	● 銅製ボイラー ● 銅鉄製ボイラー ● 真空式温水発生機 ● 無圧式温水発生器 ● チリングユニット ● スクリュー冷凍機 ● 遠心冷凍機 ● 吸収式冷凍機 ● 直込式吸収式冷水機 ● 小形吸収式冷水機ユニット ● バイオマスボイラー ● ルームエアコン ○ ヒートポンプパッケージエアコン (マルチタイプ ○ 有 ● 無) ● 温風暖房機 ● F F 暖房機 ● その他 ()
換 気 設 備	● 第一種 ● 第二種 ● 第三種
排 煙 設 備	● 機械排煙 (適用法規 ● 建基法 ● 消防法)
自 動 制 御 設 備	● 電気式 ● 電子式 ● デジタル式
● 給 水 設 備	給 水 方 式 ● 水道直結方式 ● 高置水槽方式 ● ポンプ直送方式 ● 増圧給水方式 水 源 ● 水道水 ● 井水
● 排 水 設 備	排 水 方 式 ● 自然流下 ● ポンプ排水 (● 汚水 ● 雑排水 ● 雨水) 放 流 先 ● 汚 水 ● 公共下水道 ● 浄化槽 ● 雑 排 水 ● 公共下水道 ● 浄化槽 ● 雨 水 ● 公共下水道 ● 側溝 ● 河川 浄 化 槽 ● 処 理 方 式 ● 小規模合併 ● 合併 ● 処 理 水 放 流 先 ● 排水路 ● 側溝 ● 河川
● 給 湯 設 備	● 局所式 (● ガス ● 油 ● 電気) ● 中央式 (● 油 ● ガス ● 電気)
● 消 火 設 備	● 屋内消火栓 ● 屋外消火栓 ● 連結送水管 ● 連結散水 ● スプリンクラー ● 泡消火 ● 粉末消火装置 ● 不活性ガス消火 (● 窒素 ● 窒素系) ● ハロゲン化物消火
● ガ ス 設 備	● 都市ガス (● MJ/ Nm ³) ● 液化石油ガス

II. 特記仕様

1 一般事項

(1) 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて 印の標準●等による。
● 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成31年版）」（以下「標準仕様書」という。）
● 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成31年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）
● 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（平成31年版）」（以下「標準図」という。）
(2) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「機械設備工事監理指針（令和元年版）」（以下「監理指針」という。）を適用する。
(3) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

2 特記事項

(1) 項目は番号に ○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項のうち選択する事項は 印付いたものを適用する。
● 印の付かない場合は、 ● 印の付いたものを適用する。 ● 印と ○印の付いた場合は両方を適用する。
(3) 一般共通事項のうち (1、2、7、8、11、12、13、14、34、35、37) 項は、 建築 電気設備 工事仕様書による。

一 般 共 通 事 項

一 般 共 通 事 項

① 官公署その他への手続

② 電気保安技術者

③ 発生材の処理等

④ 機 材 等

⑤ 機材の品質・性能証明

⑥ 機 材 の 承 諾 図

⑦ 施 工 図 等

⑧ 完 成 写 真 等

⑨ 完 成 図 等

⑩ 技 能 士 の 適 用

工 事 の 施 工 に 伴 い 必 要 な 官 公 署 そ の 他 へ の 手 続 き、 検 査 並 び に そ の 費 用 は、 請 負 者 の 負 担 と す る。
工 事 現 場 に お け る 電 気 保 安 技 術 者 は、 鳥 根 県 総 務 部 営 繕 工 事 自 家 用 電 気 工 作 物 保 安 規 程 第 5 条 に 定 め る 工 事 担 当 技 術 者 の 職 務 を 補 佐 し、 当 該 工 事 の 工 事 期 間 中 自 家 用 電 気 工 作 物 の 保 安 の 業 務 を 行 う も の と す る。 な お、 電 気 保 安 技 術 者 の 資 格 は 標 準 仕 様 書 第 1 編 第 1 章 第 3 節 1. 3. 2 に よ る も の と し、 一 般 用 電 気 工 作 物 に か か る 工 事 に つ い て も、 自 家 用 電 気 工 作 物 の 場 合 と 同 様 の 業 務 を 行 う も の と す る。
引 渡 し を 要 す る も の ● 無 し
● 有 り ()
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 ● 無 し
● 有 り (● 配 管 用 保 温 材 ●)
ア ス ベ ス ト 含 有 設 備 資 機 材 (ガ ス ケ ッ ト、 パ ッ キ ン、 た わ み 継 手 等) は 関 係 法 令 に 従 い 適 切 に 処 理 を 行 う。
再 生 資 源 の 利 用 を 図 る も の ● 無 し
● 有 り (● コ ン ク リ ー ト 塊 ● ア ス フ ァ ル ト コ ン ク リ ー ト 塊)
● 建 設 発 生 木 材 ●)
イ) 本 工 事 に 使 用 す る 機 材 等 は、 設 計 図 書 に 規 定 す る も の 又 は こ れ ら と 同 等 以 上 の 品 質 及 び 性 能 を 有 す る も の と す る。
ロ) (一 社) 公 共 建 築 協 会 発 行 の 「 建 築 材 料 ・ 設 備 機 材 等 品 質 性 能 評 価 事 業 設 備 機 材 等 評 価 名 簿 」 に よ る 場 合 は 評 価 書 の 写 し を 監 督 職 員 に 提 出 す る も の と す る。
J I S マ ー ク 等 の あ る 機 材 を 使 用 す る 場 合 は、 標 準 仕 様 書 第 1 編 第 1 章 第 4 節 1. 4. 2 (c) の 品 質 及 び 性 能 を 有 す る こ と の 証 明 と な る 資 料 の 提 出 を 省 略 で き る。 た だ し、 標 準 仕 様 書 に 規 定 さ れ る 製 作 図、 試 験 成 績 等 は 除 く。
機 械 設 備 工 事 機 材 承 諾 図 様 式 集 (令 和 元 年 版) に よ る ほ か、 監 督 員 の 指 示 に よ る。
提 出 し た 施 工 図 等 の 著 作 権 に 係 る 当 該 建 物 に 限 る 使 用 権 は 発 注 者 に 移 譲 す る も の と す る。
国 土 交 通 省 大 臣 官 房 官 庁 営 繕 部 監 修 の 「 工 事 写 真 機 影 ガ イ ド ブ ッ ク 機 械 設 備 工 事 編 平 成 3 0 年 版 」 に よ る ほ か、 監 督 職 員 の 指 示 に よ る。 下 記 の も の を 提 出 す る。

区 分	分 類 ・ 規 格	撮 影 箇 所	部 数	電 子 デ ー タ の 提 出
工 事 写 真	カ ラ ー サ ー ビ ス 判	各 工 程 工 程 毎	※ 1 部 ● 部	● 要 ● 不 要
完 成 写 真	カ ラ ー サ ー ビ ス 判	監 督 職 員 の 指 示 に よ る	※ 2 部 ● 部	● 要 ● 不 要

次 の 図 書 を 工 事 の 完 成 引 渡 し 時 に 監 督 職 員 に 提 出 す る。

区 分	名 称	部 数
※ 完 成 図 原 図	完 成 図 ● 原 紙 ※ C A D デ ー タ ※ P D F デ ー タ 施 工 図 ● 原 紙 ● C A D デ ー タ ● P D F デ ー タ	1 部
※ 完 成 図 2 つ 折 製 本	※ 完 成 図 (縮 小 版) ● 施 工 図	※ 2 部 ● 部
※ 完 成 図 書 ※ A 4 版 市 販 フ ァ イ ル ● A 4 版 黒 表 紙 製 本	● 完 成 図 (縮 小 版) ※ 主 要 機 器 図 ※ 試 験 成 績 書	※ 2 部 ● 部
※ 保 守 用 説 明 書 (A 4 版 フ ァ イ ル)	※ 保 守 に 関 す る 指 導 案 内 書 ※ 機 器 取 扱 説 明 書 ※ 主 要 機 器 一 覧 表	※ 2 部 ● 部
※ 保 証 書		1 部
※ 官 公 署 の 届 出 書 類		1 部

● 原 図 ケ ー ス ・ 製 本 図 面 の 背 表 紙 に 「 施 設 コ ー ド ・ 部 局 名 称 」 ラ ベ ル を 貼 り 付 け る。
下 記 に よ り 適 用 す る 技 能 士 は、 適 用 す る 工 事 作 業 中、 1 名 以 上 の 者 が 自 ら 作 業 を す る と と も に 他 の 技 能 者 に 対 し て 施 工 品 質 の 向 上 を 図 る た め の 作 業 指 導 を 行 う。 ま た、 そ の も の が 技 能 士 で あ る こ と が 分 か る 名 札 (下 図 参 考) を 常 時 着 用 す る。
● 配 管 (● 1 級 ● 2 級) ● 熱 絶 縁 施 工 (● 1 級 ● 2 級)
● 冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工 (● 1 級 ● 2 級) ● 建 築 板 金 (● 1 級 ● 2 級)

(技 能 士 名 札 参 考 図)

技 能 士	技 能 士 の 職 種 に よ り 色 を 変 え る こ と も 可
職 種 配 管 作 業 名 建 築 配 管 作 業 級 別 1 級 氏 名 ○ 山 ○ 夫 勤 務 先 ○ ○ 工 務 店 自 宅 鳥 取 市 技 能 士 番 号 00-0-000-00-0000 発 行 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 印	技 能 士 の 種 別 技 能 士 の 級 の 別 技 能 士 本 人 の 住 所 地 名 札 の 発 行 元

主 要 事 項 (職 種、 作 業 名、 級 別、 氏 名、 住 所 地、 技 能 士 番 号、 発 行 元、 本 人 署 名) が 記 載 し て あ る ば レ イ ア ウ ト は 問 わ ない。

一 般 共 通 事 項

⑪ 他 工 事 と の 取 合

⑫ 工 事 用 水 ・ 電 力 ・ そ の 他

⑬ 表 示 板

⑭ 工 事 用 仮 設 物

⑮ 土 工 事

⑯ 耐 震 措 置

⑰ 図 形 等 の 表 示

⑱ 電 気 容 量 及 び 機 器 表 示

⑲ 保 温 工 事

合 併 工 事 の 場 合 は 工 種 区 分 と す る。

他 工 事 と の 取 り 合 い	建 築	電 気 設 備	機 械 設 備
○ コ ン ク リ ー ト 壁、 床、 梁 貫 通 部	ス リ ー プ ・ 挿 入 補 強	● ● ●	※
● 鉄 骨 造 の 開 口 及 び 補 強		※ ● ●	
● 照 明 器 具 ・ 幹 線 等 の 吊 り ボ ル ト 用 イ ン サ ー ト (く ぎ 処 理 共)		● ※ ●	
● 軽 量 鉄 骨 壁 の ボ ッ ク ス 取 付 用 下 地		● ● ●	
● 埋 込 分 電 盤 ・ 端 子 盤 ・ プ ル ボ ッ ク ス の 仮 枠 及 び 埋 込 部 分 の 補 強	仮 枠 補 強	● ※ ●	●
● ○ A フ ロ ア ・ フ リ ー ア ク セ ス フ ロ ア の 切 込 込 み 及 び 補 強		※ ● ●	
● 埋 込 形 機 器 取 付 用 の 天 井 ・ 壁 の 切 込 加 工 及 び 下 地 の 補 強	切 り 込 み 補 強	● ● ●	※
● 自 動 開 閉 装 置 を 取 付 け る 防 火 戸 の 切 込 込 み、 補 強 及 び ド ア ク ロ ー ザ、 フ ロ ア セ ン ジ		※ ● ●	
● 電 気 室、 自 家 発 電 室 な ど の 基 礎 及 び ビ ッ ト (蓋 を 含 む)		※ ● ●	
● 天 井 点 検 口		※ ● ●	
● 機 器 類 の コ ン ク リ ー ト 基 礎	屋 内 ・ 屋 外 設 置 屋 上 設 置	● ● ●	※
● 機 器 付 属 の 制 御 盤 及 び 操 作 盤 か ら 機 器 ま で の 配 線		● ● ●	※
● 機 器 用 コ ン ト ロ ー ル ス イ ッ チ (空 調 機、 給 湯 器 等) の 取 付 及 び 配 線		● ● ●	※

本 工 事 に 必 要 な 工 事 用 電 力、 水 及 び 諸 手 続 き な ど の 費 用 は 全 て 受 注 者 の 負 担 と す る。
設 け る。(寸 法 等 は 下 図 に よ る。 建 築 工 事、 電 気 設 備 工 事 等 と 一 括 し て 表 示 す る。)
※ 工 事 表 示 板 ● お 願 い 表 示 板

900	1,200
建 築 工 事 中	御 通 行 の 皆 様 へ
工 事 名 ○ ○ ○ ○ ○ 新 築 工 事 構 造 ・ 規 模 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造 ○ 階 建 延 べ 面 積 ○ ○ ○ ○ m ² 工 事 期 間 令 和 ○ ○ 年 ○ 月 か ら ○ ○ 年 ○ 月 ま で 設 計 者 (株) 堀 尾 建 築 設 計 事 務 所 監 理 者 (株) 堀 尾 建 築 設 計 事 務 所 連絡先 0859-22-6866 施工者 ○ ○ ○ ○ ○ 建 設 連絡先 昼 間 ○ ○ - ○ ○ ○ ○ 夜 間 ○ ○ - ○ ○ ○ ○ 現 場 負 担 者 ○ ○ ○ ○ 地 色 白	令和 ○ ○ 年 ○ 月 工 事 完 成 予 定 簡単な バース、 又は 立面図 を 掲載 す る (拡 大 カ ラ ー コ ピ ー を 張 り 付 け て も よ い) 事業 の 目 的 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 現在の 進 捗 率 ○ ○ % 事業 協 力 の お 願 い 工 事 期 間 中 は、 ご 遠 慮 を お かけ し ま す が、 ご 理 解 と ご 協 力 よ る よ く し て お 願 い し ま す。 施工者 ○ ○ ○ ○ ○ 建 設 発 注 者 連絡先 TEL ○ ○ - ○ ○ ○ ○ 地 色 白

記 入 要 領
1. 書 体 は 角 ゴ ッ シ ッ ク と す る。
2. お 願 い 表 示 板 は 平 易 な 表 現 及 び 内 容 と し、 監 督 員 が 指 示 す る も の と す る。

構 内 に 作 る こ と が ※ 出 来 る ● 出 来 ない
(ア) 埋 め 戻 し 土 ● 根 切 土 の な か の 良 質 土 (● コ ン ク リ ー ト 管 以 外 の 管 の 周 囲 は 山 砂 の 類)
● 山 砂 の 類 ()
● 真 砂 土 ()
(イ) 建 設 発 生 土 処 分 ● 構 外 に 搬 出 ○ 構 内 に 敷 々 ら し ● 構 内 の 指 示 す る 場 所 に 堆 積
「 官 庁 施 設 の 総 合 耐 震 計 画 基 準 及 び 同 解 説 ・ 平 成 8 年 版 」 (建 設 大 臣 官 房 官 庁 営 繕 部 監 修) に よ る こ と と し、 施 工 は 「 建 築 設 備 耐 震 設 計 ・ 施 工 指 針 2014 年 版 」 (国 土 交 通 省 国 土 技 術 政 策 総 合 研 究 所 ・ (独) 建 築 研 究 所 監 修) に よ る。 設 計 用 水 平 地 震 力 は、 機 器 の 荷 重 (kN) に、 地 域 係 数、 設 計 用 標 準 水 平 震 度 を 乗 じ た も の と す る。
図 面 に 特 記 の な い 場 合、 設 計 用 標 準 水 平 震 度 は 次 に よ る。

設置場所	機 器 種 別	● 特 定 の 施 設	○ 一 般 の 施 設
屋 上、 塔 屋	機 器	2. 0	1. 5
	防 振 設 置 機 器	2. 0	2. 0
	水 槽 類	2. 0	1. 5
中 間 階	機 器	1. 5	1. 0
	防 振 設 置 機 器	1. 5	1. 5
	水 槽 類	1. 5	1. 0
地 階 ・ 1 階	機 器	1. 0	0. 6
	防 振 設 置 機 器	1. 0	1. 0
	水 槽 類	1. 5	1. 0

重要 機 器 ● 防 災 機 器 ● 火 気 を 使 用 す る 機 器 ● タ ン ク 類
注) 設 計 用 鉛 直 地 震 力 は 水 平 地 震 力 の 1 / 2 と し、 水 平 地 震 力 と 同 時 に 働 く も の と す る。

機 器 類 は、 図 示 す る 形 状、 配 管 等 な ど の 取 出 し 位 置 及 び 製 造 品 番 に よ り、 特 定 製 造 者 の 製 品 を 指 示、 限 定 し ない。
機 器 類 の 能 力、 容 量 等 は、 原 則 と し て 表 示 さ れ た 値 以 上 と す る。
電 動 機 出 力、 燃 料 消 費 量 等 は、 原 則 と し て 図 面 に 記 載 さ れ て い る 値 以 下 と す る。
● 冷 温 水 管 (● ロ ッ ク ウ ール ● グ ラ ス ウ ール ● ポ リ ス テ レ ン フ ォ ー ム ●)
● 蒸 気 管 (● ロ ッ ク ウ ール ● グ ラ ス ウ ール ●)
● 給 水 管 (● ロ ッ ク ウ ール ● グ ラ ス ウ ール ● ポ リ ス テ レ ン フ ォ ー ム ●)
● 保 温 チ ュ ー ブ (厚 さ ○) ●
● 排 水 管 (● ロ ッ ク ウ ール ● グ ラ ス ウ ール ● ポ リ ス テ レ ン フ ォ ー ム ●)
● 給 湯 管 (● ロ ッ ク ウ ール ● グ ラ ス ウ ール ● 保 温 チ ュ ー ブ (厚 さ ○) ●)
● 消 火 管 (● ロ ッ ク ウ ール ● グ ラ ス ウ ール ● ポ リ ス テ レ ン フ ォ ー ム ●)
● ダ ク ト (● ロ ッ ク ウ ール ● グ ラ ス ウ ール ●)
● 燃 焼 熱 源 等 機 械 室 内 の 配 管 (● ロ ッ ク ウ ール ● グ ラ ス ウ ール)
● 全 熱 交 換 機 の 給 気 ダ ク ト (● 機 器 外 気 側 ● 機 器 室 内 側) は 保 温 (グ ラ ス ウ ール 2 5 m m 厚) す る。
○ 冷 媒 管 の 保 温 外 装 屋 内 (● 樹 脂 製 化 粧 ケ ー ス ● 合 成 樹 脂 製 シ ー ト ●)
屋 外 (● 樹 脂 製 化 粧 ケ ー ス ● S U S 鋼 板 ●)

株 式 会 社 堀 尾 建 築 設 計 事 務 所

一 級 建 築 士 事 務 所
管 理 建 築 士
堀 尾 輝 昭
一 級 建 築 士 登 録 第 108635 号

記 事

作 図 令 和 6 年 1 2 月

所 長 担 当 作 図 工 事 名

大 山 学 校 給 食 セ ン タ ー 空 調 設 備 改 修 工 事

図 面

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書 (1)

縮 尺

-

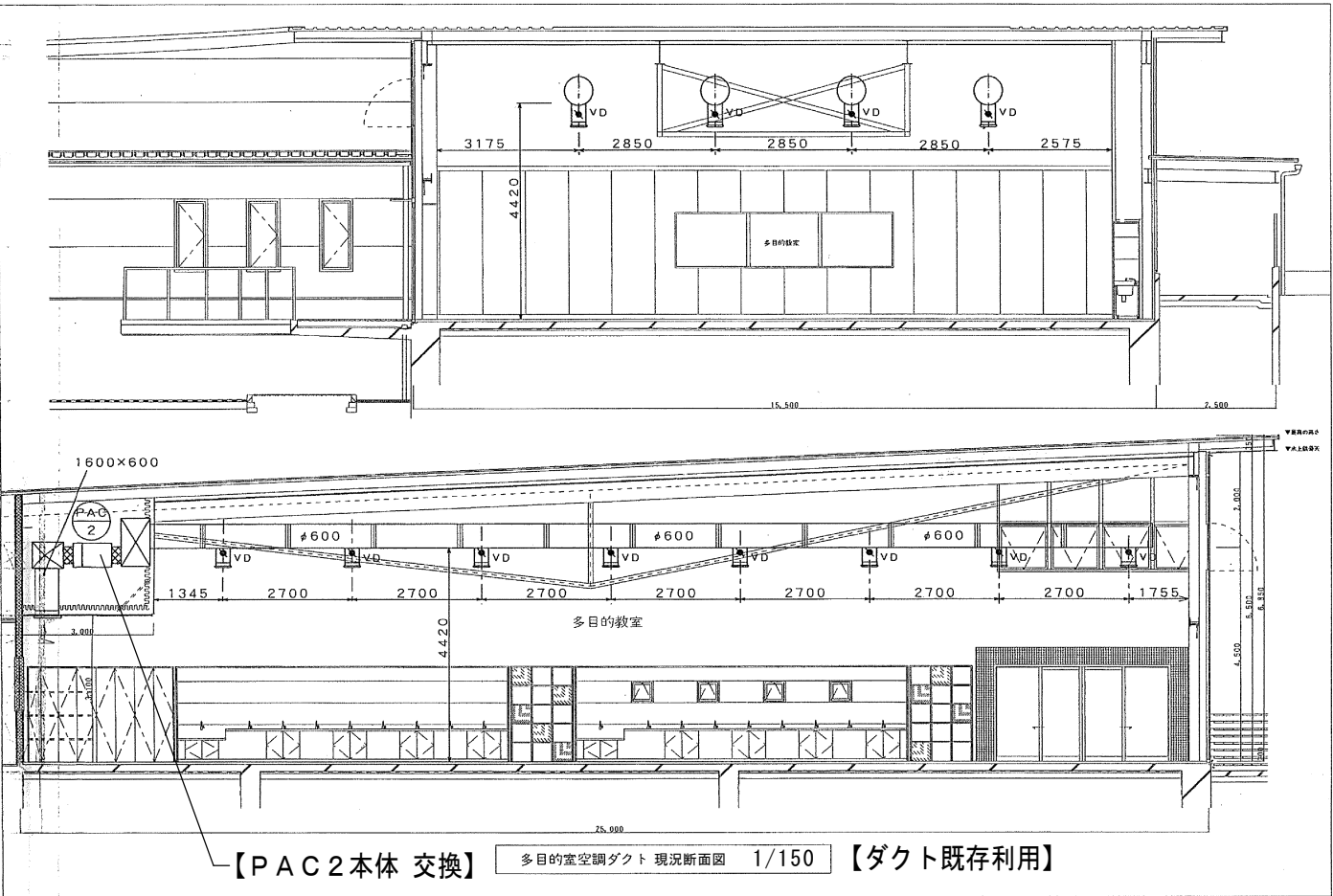
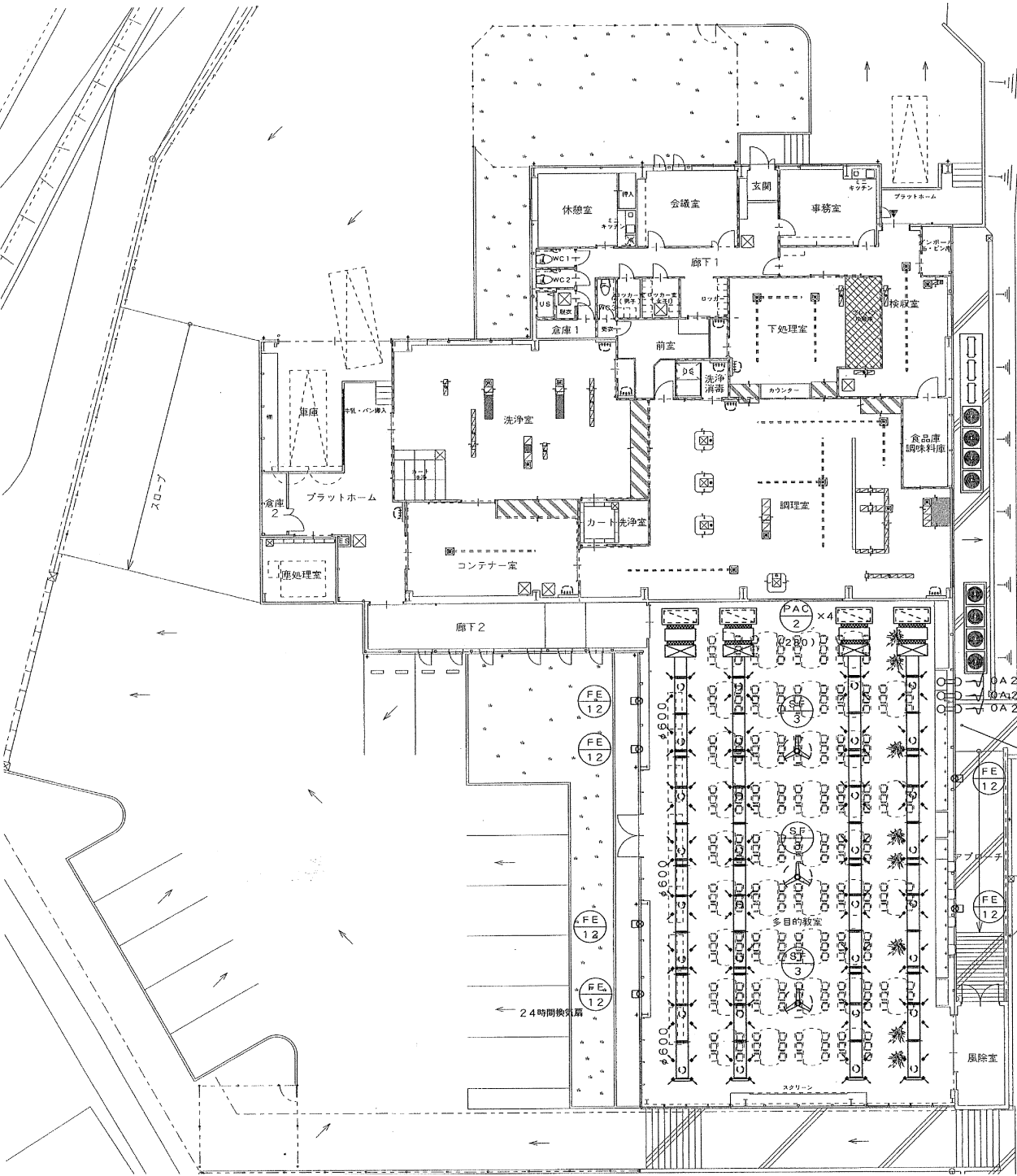
図 面 番 号

M - 0 1 / 0 6

一般共通事項	20 銅管類の防食処置 21 絶縁継手 22 防振継手 23 伸縮管継手 24 塗装	地中埋設 ●ベトロラタム系 ●ブチルゴム系 ●熱収縮チューブ及びシート ●標準図（施工3） （●（1）絶縁フランジ ●（2）絶縁シート） ※合成ゴム製（球形） ●ポリテトラフルオロエチレン製 ●ペローズ形（ステンレス製） ※ペローズ形 ●スリーブ形 各種機材のうち、下記部分は塗装しない。（さび止め塗装は除く。） （ア）埋設されるもの（ただし、防食塗装部分を除く） （イ）垂鉛めっき以外のめっき仕上げ面 （ウ）垂鉛めっきされたもので、常時隠べいされる部分 （エ）垂鉛めっきされた金属電線管、銅製架台及び支持金物類 （オ）樹脂コーティング等を施したもので、常時隠べいされる部分 （カ）カラー垂鉛鉄板面 （キ）アルミ、ステンレス、銅、溶融アルミニウム―垂鉛鉄板面、合成樹脂製等、特に塗装の必要を認められない面 （ク）特殊な意匠的表面仕上げ処理を施した面 （ケ）主・各階機械室内等及び電気室内の垂鉛めっきされた露出ダクト及び露出配管 ●上記及び標準仕様書によらず塗装を施す部分・箇所（ 呼び径60S u以下の継手は、S A S 3 2 2による拡管式とする。 ●ガス配管 ●冷水配管 ●冷却水配管 非破壊検査の適用（ ●放射線透過検査 ●浸透探傷検査又は磁粉探傷検査） 抜取率（ ●標準仕様書による ● % ） ●地中埋設機を明示する箇所に設ける。 ●埋設表示用テープを埋設する。（ ●ガス管 ●屋外給水管 ● ） ポンプ、屋外設置機器及びビット内に使用するアンカーボルト、ナットはS U S 3 0 4製とする。 屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融亜鉛めっき仕上げとする。 下記事項の総合調整を行い、測定結果を監督職員に提出する。 ●温度 ●湿度 ●風量 ●騒音 ●水量 ●浄化槽放流水質 ●風速 ●じんあい ●飲料水水质（ ●一般飲料水適否検査 ● ） ●その他水质等（ ●雑用水 ●空調用流体 ● ） 建築改修標準仕様書 9章 環境配慮改修工事 1節 アスベスト含有建材の処理工事による。 処理を行うアスベスト含有建材の仕様等	12 ファンコイルユニット 13 ダンパー 14 ダクト 15 吹出口・吸込口 16 チャンバー等 17 消音内貼り 18 瞬間流量計及び流量測定口 19 定風量・変風量ユニット 20 温度計 21 冷温水管の空気抜き 22 空調機用トラップ 23 銅板製煙道 24 オイルサーピスタंक 25 地下オイルタンク 26 油面制御装置 27 フィルター等付属品 28 パッケージ空調機的能力表示 29 防振吊り及び支持金物 30 4 排煙設備 31 排煙能力 32 放流水の水質 33 排水方式 34 埋戻し土 35 土留め工事 36 マンホールふた 37 消毒薬 38 1 衛生器具の参考品番 39 大便器 40 小便器 41 自動水栓 42 和便器の耐火処理 43 1 量水器 44 配管材料 45 3 弁類 46 水槽のマンホール	※流量調整 ●定流量弁（ ●ダイヤフラム式流量可変式 ●カートリッジオリフィス形）を取付ける。 （ア）防煙ダンパー ※遠隔復帰式 ●電気式（動作電圧、電流はD C 2 4 V、0. 7 A以下とする。） （イ）ピストンダンパー ※遠隔復帰式 ● ※低圧ダクト ●高圧1ダクト ●高圧2ダクト ●長方形ダクト ●コーナーボルト工法（ ●共板工法 ●スライドオンフランジ工法） （長辺1 5 0 0 mmを超えるものはアングルフランジ工法とする。） ●アングルフランジ工法 ●防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後1 5 0 mmを1. 6 mm厚銅板製とする。 ボックス ※垂鉛鉄板製 ●グラスウール製 シーリングディフューザーの接続は、標準図（施工4 7）を参考とする。 接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。 線状吹出口には、（長さ+1 0 0）× 3 0 0 × 3 0 0 Hの接続チャンパーを設ける。 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合には、雨水等を自然に排出できるよう勾配をつける。 吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類に内貼する。 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口（原則4 0 0 × 6 0 0）を取付ける。 形式はビート管式（コック付）とする。 ●着脱式 ●固定式 下記の箇所、若しくは図示により取付ける。 ●冷凍機類の冷水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●冷凍機類の冷却水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●ボイラー又は熱交換器の温水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●冷水温ヘッダーの各送り管 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●ユニット形空調機と機の冷水水入口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●メカニカル形 ●風速センサー形 機器付属以外の温度計 ※工業用バイメタル式 ●ガード付L形温度計 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置を設ける。 ※手動 ●自動 自動空気抜き弁装置は標準図による。（施工3 6（g）） 機械室の手動式空気抜き配管の保溫は分岐から2 mの範囲とする。 トラップ形式はフロートボール式（床置型） ※FR P製保溫型 ●FR P製 ●SUS製 材質及び厚さ ●SS 4 0 0（※ 3. 2 mm ● 4. 5 mm） ●SUS（※ 1. 6 mm ● 2. 0 mm） 煤煙濃度計 ●取付ける ●取付けない ●取付座を付ける 煤じん量測定口（8 0 φ× 2） ※取付ける ●取付けない 油面計はゲージ式（側圧計）とする。 据付け方法 ●標準図（施工3 0）（二重設タンク・タンク室無し） ●標準図（施工3 1）（タンク室有り） タンクの保護被覆 ※強化プラスチック ●エポキシ樹脂 ●アスファルト 基礎杭 ※不要 ●要（※別途工事 ●本工事） 土留め工事 ●要 ●不要 タンクローリー用アース端子を設ける。 油面制御装置の機能 ●給油ポンプの起動停止 ●満油警報 ●減油警報 ● ●機器表特記による。 ●空調機と機のフィルターは、ロールの場合は1本、ユニットの場合は1セットを付属品として納入する。 インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。 標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管等の吊り及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。	8 排水設備 9 給湯設備 10 消火設備 11 ガス設備 12 浄化槽設備	1 配管材料 2 満水試験継手 3 バイブシャフト内配線の保溫 4 煙試験 1 配管材料 2 弁類 1 配管材料 2 弁類 3 保溫 4 屋内消火栓 5 ガス系消火剤の種類 6 ガス系消火の起動方式 1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメーター 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器 1 処理種別及び方式 2 型式 3 処理能力 4 放流水の水質 5 排水方式 6 埋戻し土 7 土留め工事 8 マンホールふた 9 消毒薬	（ア）屋内汚水管 ●VP ●RF－VP ●排水用塩ビライニング鋼管 ●耐火二層管 （イ）屋内雑排水管 ●VP ●RF－VP ●SGP（白） ●排水用塩ビライニング鋼管 （ウ）ポンプ排水管 ●VP（水道用） ●H I V P ●排水用塩ビライニング鋼管（圧送排水管用継手） （エ）通気管 ●VP ●RF－VP ●SGP（白） ●排水用塩ビライニング鋼管 （オ）屋外排水管 ●VP ●RF－VP ●V U（地中） ●REP－V U（地中） ●RS－V U ●卵形管 ●コンクリート管 3階以上にわたる排水管立て管に満水試験継手を ※取付ける ●取付けない ※施工する ●施工しない ※行なわなくてもよい ●図示の系統のみ行なう ●SGP－HVA ●ステンレス鋼管 ●架橋ポリエチレン管 ●保溫付被覆鋼管 ●銅管 湯沸器、給湯機廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。 ※5 K ●1 0 K （ア）一般配管 ●SGP（白） ●STPG （イ）土間下配管 ●SGP－VS ●STPG－VS （ウ）屋外埋設配管 ●SGP－VS ●STPG－VS ※1 0 K ●1 6 K （ア）呼水タンク ※施工しない ●施工する （イ）充水タンク ※施工しない ●施工する （ウ）配管の保溫は次による。（屋外露出箇所は種別e 3・（ハ）・Ⅶによる） ●屋内消火栓用（※施工しない ●施工する） ●スプリンクラー用（※施工しない ●施工する） ●連結排水用（※施工しない ●施工する） ●連結散水用（※施工しない ●施工する） ●広範囲型2号消火栓 ●易操作性1号消火栓 ●屋内消火栓（ ●1号 ●2号） ●窒素 ●I G－5 4 1 ●I G－5 5 ●H F C－2 2 7 e a ●H F C－2 3 ※手動 ●自動手動切替式 都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。 （ア）一般配管 ※SGP（白） ●合成樹脂被覆鋼管 （イ）土間下配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ●ガス用ポリエチレン管 （ウ）屋外埋設配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ●ガス用ポリエチレン管 ●親メーター ※借用 ●買取（取付け ※別途 ●本工事） ●子メーター ※買取 ●借用（取付け ※本工事 ●別途） ●縦型 ●横型 ●借用 ●買取 ●標準図（施工7 2）の ●要領（a） ●要領（b） ●要領（c） ●標準図（施工7 3）の ●要領（a） ●要領（b） ●不要 ●要（※別途工事 ●本工事） ●小規模合併処理（ ●分離接触ばっ気方式 ●嫌気ろ床接触ばっ気方式 ●脱窒ろ床接触ばっ気方式 ●その他性能評価を受けた方式（ ） ） ●合併処理（ ●接触ばっ気方式 ●長時間ばっ気方式 ●回転板接触方式） ●ユニット型 ●現場施工型 ●処理対象人員 人 ●処理水量 m ³ /d ●流入BOD 2 0 0 mg/L ●放流水質BOD 2 0 mg/L以下 ●T－N mg/L以下 ●T－P mg/L以下 ※自然流下 ●ポンプ排水 ●砂 ●根切土中の良質土 ●不要 ●要（図示による） ※製造者標準仕様（ロック式） ●MHA型（ボルト式） 3ヶ月相当分を納入する。
	25 ステンレス鋼管の接合方法 26 溶接配管の検査 27 埋設表示 28 支持金物・固定金具 29 総合試験調整 30 アスベスト含有建材の処理	呼び径60S u以下の継手は、S A S 3 2 2による拡管式とする。 ●ガス配管 ●冷水配管 ●冷却水配管 非破壊検査の適用（ ●放射線透過検査 ●浸透探傷検査又は磁粉探傷検査） 抜取率（ ●標準仕様書による ● % ） ●地中埋設機を明示する箇所に設ける。 ●埋設表示用テープを埋設する。（ ●ガス管 ●屋外給水管 ● ） ポンプ、屋外設置機器及びビット内に使用するアンカーボルト、ナットはS U S 3 0 4製とする。 屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融亜鉛めっき仕上げとする。 下記事項の総合調整を行い、測定結果を監督職員に提出する。 ●温度 ●湿度 ●風量 ●騒音 ●水量 ●浄化槽放流水質 ●風速 ●じんあい ●飲料水水质（ ●一般飲料水適否検査 ● ） ●その他水质等（ ●雑用水 ●空調用流体 ● ） 建築改修標準仕様書 9章 環境配慮改修工事 1節 アスベスト含有建材の処理工事による。 処理を行うアスベスト含有建材の仕様等	22 空調機用トラップ 23 銅板製煙道 24 オイルサーピスタंक 25 地下オイルタンク 26 油面制御装置 27 フィルター等付属品 28 パッケージ空調機的能力表示 29 防振吊り及び支持金物 30 4 排煙設備 31 排煙能力 32 放流水の水質 33 排水方式 34 埋戻し土 35 土留め工事 36 マンホールふた 37 消毒薬 38 1 衛生器具の参考品番 39 大便器 40 小便器 41 自動水栓 42 和便器の耐火処理 43 1 量水器 44 配管材料 45 3 弁類 46 水槽のマンホール	※流量調整 ●定流量弁（ ●ダイヤフラム式流量可変式 ●カートリッジオリフィス形）を取付ける。 （ア）防煙ダンパー ※遠隔復帰式 ●電気式（動作電圧、電流はD C 2 4 V、0. 7 A以下とする。） （イ）ピストンダンパー ※遠隔復帰式 ● ※低圧ダクト ●高圧1ダクト ●高圧2ダクト ●長方形ダクト ●コーナーボルト工法（ ●共板工法 ●スライドオンフランジ工法） （長辺1 5 0 0 mmを超えるものはアングルフランジ工法とする。） ●アングルフランジ工法 ●防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後1 5 0 mmを1. 6 mm厚銅板製とする。 ボックス ※垂鉛鉄板製 ●グラスウール製 シーリングディフューザーの接続は、標準図（施工4 7）を参考とする。 接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。 線状吹出口には、（長さ+1 0 0）× 3 0 0 × 3 0 0 Hの接続チャンパーを設ける。 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合には、雨水等を自然に排出できるよう勾配をつける。 吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類に内貼する。 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口（原則4 0 0 × 6 0 0）を取付ける。 形式はビート管式（コック付）とする。 ●着脱式 ●固定式 下記の箇所、若しくは図示により取付ける。 ●冷凍機類の冷水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●冷凍機類の冷却水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●ボイラー又は熱交換器の温水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●冷水温ヘッダーの各送り管 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●ユニット形空調機と機の冷水水入口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●メカニカル形 ●風速センサー形 機器付属以外の温度計 ※工業用バイメタル式 ●ガード付L形温度計 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置を設ける。 ※手動 ●自動 自動空気抜き弁装置は標準図による。（施工3 6（g）） 機械室の手動式空気抜き配管の保溫は分岐から2 mの範囲とする。 トラップ形式はフロートボール式（床置型） ※FR P製保溫型 ●FR P製 ●SUS製 材質及び厚さ ●SS 4 0 0（※ 3. 2 mm ● 4. 5 mm） ●SUS（※ 1. 6 mm ● 2. 0 mm） 煤煙濃度計 ●取付ける ●取付けない ●取付座を付ける 煤じん量測定口（8 0 φ× 2） ※取付ける ●取付けない 油面計はゲージ式（側圧計）とする。 据付け方法 ●標準図（施工3 0）（二重設タンク・タンク室無し） ●標準図（施工3 1）（タンク室有り） タンクの保護被覆 ※強化プラスチック ●エポキシ樹脂 ●アスファルト 基礎杭 ※不要 ●要（※別途工事 ●本工事） 土留め工事 ●要 ●不要 タンクローリー用アース端子を設ける。 油面制御装置の機能 ●給油ポンプの起動停止 ●満油警報 ●減油警報 ● ●機器表特記による。 ●空調機と機のフィルターは、ロールの場合は1本、ユニットの場合は1セットを付属品として納入する。 インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。 標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管等の吊り及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。	8 排水設備 9 給湯設備 10 消火設備 11 ガス設備 12 浄化槽設備	1 配管材料 2 満水試験継手 3 バイブシャフト内配線の保溫 4 煙試験 1 配管材料 2 弁類 1 配管材料 2 弁類 3 保溫 4 屋内消火栓 5 ガス系消火剤の種類 6 ガス系消火の起動方式 1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメーター 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器 1 処理種別及び方式 2 型式 3 処理能力 4 放流水の水質 5 排水方式 6 埋戻し土 7 土留め工事 8 マンホールふた 9 消毒薬	（ア）屋内汚水管 ●VP ●RF－VP ●排水用塩ビライニング鋼管 ●耐火二層管 （イ）屋内雑排水管 ●VP ●RF－VP ●SGP（白） ●排水用塩ビライニング鋼管 （ウ）ポンプ排水管 ●VP（水道用） ●H I V P ●排水用塩ビライニング鋼管（圧送排水管用継手） （エ）通気管 ●VP ●RF－VP ●SGP（白） ●排水用塩ビライニング鋼管 （オ）屋外排水管 ●VP ●RF－VP ●V U（地中） ●REP－V U（地中） ●RS－V U ●卵形管 ●コンクリート管 3階以上にわたる排水管立て管に満水試験継手を ※取付ける ●取付けない ※施工する ●施工しない ※行なわなくてもよい ●図示の系統のみ行なう ●SGP－HVA ●ステンレス鋼管 ●架橋ポリエチレン管 ●保溫付被覆鋼管 ●銅管 湯沸器、給湯機廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。 ※5 K ●1 0 K （ア）一般配管 ●SGP（白） ●STPG （イ）土間下配管 ●SGP－VS ●STPG－VS （ウ）屋外埋設配管 ●SGP－VS ●STPG－VS ※1 0 K ●1 6 K （ア）呼水タンク ※施工しない ●施工する （イ）充水タンク ※施工しない ●施工する （ウ）配管の保溫は次による。（屋外露出箇所は種別e 3・（ハ）・Ⅶによる） ●屋内消火栓用（※施工しない ●施工する） ●スプリンクラー用（※施工しない ●施工する） ●連結排水用（※施工しない ●施工する） ●連結散水用（※施工しない ●施工する） ●広範囲型2号消火栓 ●易操作性1号消火栓 ●屋内消火栓（ ●1号 ●2号） ●窒素 ●I G－5 4 1 ●I G－5 5 ●H F C－2 2 7 e a ●H F C－2 3 ※手動 ●自動手動切替式 都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。 （ア）一般配管 ※SGP（白） ●合成樹脂被覆鋼管 （イ）土間下配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ●ガス用ポリエチレン管 （ウ）屋外埋設配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ●ガス用ポリエチレン管 ●親メーター ※借用 ●買取（取付け ※別途 ●本工事） ●子メーター ※買取 ●借用（取付け ※本工事 ●別途） ●縦型 ●横型 ●借用 ●買取 ●標準図（施工7 2）の ●要領（a） ●要領（b） ●要領（c） ●標準図（施工7 3）の ●要領（a） ●要領（b） ●不要 ●要（※別途工事 ●本工事） ●小規模合併処理（ ●分離接触ばっ気方式 ●嫌気ろ床接触ばっ気方式 ●脱窒ろ床接触ばっ気方式 ●その他性能評価を受けた方式（ ） ） ●合併処理（ ●接触ばっ気方式 ●長時間ばっ気方式 ●回転板接触方式） ●ユニット型 ●現場施工型 ●処理対象人員 人 ●処理水量 m ³ /d ●流入BOD 2 0 0 mg/L ●放流水質BOD 2 0 mg/L以下 ●T－N mg/L以下 ●T－P mg/L以下 ※自然流下 ●ポンプ排水 ●砂 ●根切土中の良質土 ●不要 ●要（図示による） ※製造者標準仕様（ロック式） ●MHA型（ボルト式） 3ヶ月相当分を納入する。
	31 空気調和設備 32 冷暖房設備 33 冷媒管 34 空調用給水管 35 空調用排水管 36 弁類	※SGP（白） ●SGP－VA ●SGP－PA ※SGP（白） ●SGP－HVA ●ステンレス鋼管（SUS304） ●架橋ポリエチレン管（ファンコイル機器接続部に限る） ●ポリプテン管（ファンコイル機器接続部に限る） ※SGP（白） ●ステンレス鋼管（SUS304） ※SGP（黒） ※STPG370－Sch 4 0（黒） ●ステンレス鋼管（SUS304） 一般配管 ※SGP（黒） 地中配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ※断熱材被覆鋼管 ●ステンレス鋼管 ●SGP－VA ● ※SGP（白） ●VP ※5 K ●1 0 K	22 空調機用トラップ 23 銅板製煙道 24 オイルサーピスタंक 25 地下オイルタンク 26 油面制御装置 27 フィルター等付属品 28 パッケージ空調機的能力表示 29 防振吊り及び支持金物 30 4 排煙設備 31 排煙能力 32 放流水の水質 33 排水方式 34 埋戻し土 35 土留め工事 36 マンホールふた 37 消毒薬 38 1 衛生器具の参考品番 39 大便器 40 小便器 41 自動水栓 42 和便器の耐火処理 43 1 量水器 44 配管材料 45 3 弁類 46 水槽のマンホール	※流量調整 ●定流量弁（ ●ダイヤフラム式流量可変式 ●カートリッジオリフィス形）を取付ける。 （ア）防煙ダンパー ※遠隔復帰式 ●電気式（動作電圧、電流はD C 2 4 V、0. 7 A以下とする。） （イ）ピストンダンパー ※遠隔復帰式 ● ※低圧ダクト ●高圧1ダクト ●高圧2ダクト ●長方形ダクト ●コーナーボルト工法（ ●共板工法 ●スライドオンフランジ工法） （長辺1 5 0 0 mmを超えるものはアングルフランジ工法とする。） ●アングルフランジ工法 ●防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後1 5 0 mmを1. 6 mm厚銅板製とする。 ボックス ※垂鉛鉄板製 ●グラスウール製 シーリングディフューザーの接続は、標準図（施工4 7）を参考とする。 接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。 線状吹出口には、（長さ+1 0 0）× 3 0 0 × 3 0 0 Hの接続チャンパーを設ける。 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合には、雨水等を自然に排出できるよう勾配をつける。 吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類に内貼する。 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口（原則4 0 0 × 6 0 0）を取付ける。 形式はビート管式（コック付）とする。 ●着脱式 ●固定式 下記の箇所、若しくは図示により取付ける。 ●冷凍機類の冷水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●冷凍機類の冷却水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●ボイラー又は熱交換器の温水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●冷水温ヘッダーの各送り管 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●ユニット形空調機と機の冷水水入口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●メカニカル形 ●風速センサー形 機器付属以外の温度計 ※工業用バイメタル式 ●ガード付L形温度計 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置を設ける。 ※手動 ●自動 自動空気抜き弁装置は標準図による。（施工3 6（g）） 機械室の手動式空気抜き配管の保溫は分岐から2 mの範囲とする。 トラップ形式はフロートボール式（床置型） ※FR P製保溫型 ●FR P製 ●SUS製 材質及び厚さ ●SS 4 0 0（※ 3. 2 mm ● 4. 5 mm） ●SUS（※ 1. 6 mm ● 2. 0 mm） 煤煙濃度計 ●取付ける ●取付けない ●取付座を付ける 煤じん量測定口（8 0 φ× 2） ※取付ける ●取付けない 油面計はゲージ式（側圧計）とする。 据付け方法 ●標準図（施工3 0）（二重設タンク・タンク室無し） ●標準図（施工3 1）（タンク室有り） タンクの保護被覆 ※強化プラスチック ●エポキシ樹脂 ●アスファルト 基礎杭 ※不要 ●要（※別途工事 ●本工事） 土留め工事 ●要 ●不要 タンクローリー用アース端子を設ける。 油面制御装置の機能 ●給油ポンプの起動停止 ●満油警報 ●減油警報 ● ●機器表特記による。 ●空調機と機のフィルターは、ロールの場合は1本、ユニットの場合は1セットを付属品として納入する。 インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。 標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管等の吊り及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。	8 排水設備 9 給湯設備 10 消火設備 11 ガス設備 12 浄化槽設備	1 配管材料 2 満水試験継手 3 バイブシャフト内配線の保溫 4 煙試験 1 配管材料 2 弁類 1 配管材料 2 弁類 3 保溫 4 屋内消火栓 5 ガス系消火剤の種類 6 ガス系消火の起動方式 1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメーター 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器 1 処理種別及び方式 2 型式 3 処理能力 4 放流水の水質 5 排水方式 6 埋戻し土 7 土留め工事 8 マンホールふた 9 消毒薬	（ア）屋内汚水管 ●VP ●RF－VP ●排水用塩ビライニング鋼管 ●耐火二層管 （イ）屋内雑排水管 ●VP ●RF－VP ●SGP（白） ●排水用塩ビライニング鋼管 （ウ）ポンプ排水管 ●VP（水道用） ●H I V P ●排水用塩ビライニング鋼管（圧送排水管用継手） （エ）通気管 ●VP ●RF－VP ●SGP（白） ●排水用塩ビライニング鋼管 （オ）屋外排水管 ●VP ●RF－VP ●V U（地中） ●REP－V U（地中） ●RS－V U ●卵形管 ●コンクリート管 3階以上にわたる排水管立て管に満水試験継手を ※取付ける ●取付けない ※施工する ●施工しない ※行なわなくてもよい ●図示の系統のみ行なう ●SGP－HVA ●ステンレス鋼管 ●架橋ポリエチレン管 ●保溫付被覆鋼管 ●銅管 湯沸器、給湯機廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。 ※5 K ●1 0 K （ア）一般配管 ●SGP（白） ●STPG （イ）土間下配管 ●SGP－VS ●STPG－VS （ウ）屋外埋設配管 ●SGP－VS ●STPG－VS ※1 0 K ●1 6 K （ア）呼水タンク ※施工しない ●施工する （イ）充水タンク ※施工しない ●施工する （ウ）配管の保溫は次による。（屋外露出箇所は種別e 3・（ハ）・Ⅶによる） ●屋内消火栓用（※施工しない ●施工する） ●スプリンクラー用（※施工しない ●施工する） ●連結排水用（※施工しない ●施工する） ●連結散水用（※施工しない ●施工する） ●広範囲型2号消火栓 ●易操作性1号消火栓 ●屋内消火栓（ ●1号 ●2号） ●窒素 ●I G－5 4 1 ●I G－5 5 ●H F C－2 2 7 e a ●H F C－2 3 ※手動 ●自動手動切替式 都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。 （ア）一般配管 ※SGP（白） ●合成樹脂被覆鋼管 （イ）土間下配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ●ガス用ポリエチレン管 （ウ）屋外埋設配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ●ガス用ポリエチレン管 ●親メーター ※借用 ●買取（取付け ※別途 ●本工事） ●子メーター ※買取 ●借用（取付け ※本工事 ●別途） ●縦型 ●横型 ●借用 ●買取 ●標準図（施工7 2）の ●要領（a） ●要領（b） ●要領（c） ●標準図（施工7 3）の ●要領（a） ●要領（b） ●不要 ●要（※別途工事 ●本工事） ●小規模合併処理（ ●分離接触ばっ気方式 ●嫌気ろ床接触ばっ気方式 ●脱窒ろ床接触ばっ気方式 ●その他性能評価を受けた方式（ ） ） ●合併処理（ ●接触ばっ気方式 ●長時間ばっ気方式 ●回転板接触方式） ●ユニット型 ●現場施工型 ●処理対象人員 人 ●処理水量 m ³ /d ●流入BOD 2 0 0 mg/L ●放流水質BOD 2 0 mg/L以下 ●T－N mg/L以下 ●T－P mg/L以下 ※自然流下 ●ポンプ排水 ●砂 ●根切土中の良質土 ●不要 ●要（図示による） ※製造者標準仕様（ロック式） ●MHA型（ボルト式） 3ヶ月相当分を納入する。
	37 空気調和設備 38 冷暖房設備 39 冷媒管 40 空調用給水管 41 空調用排水管 42 弁類	※SGP（白） ●SGP－VA ●SGP－PA ※SGP（白） ●SGP－HVA ●ステンレス鋼管（SUS304） ●架橋ポリエチレン管（ファンコイル機器接続部に限る） ●ポリプテン管（ファンコイル機器接続部に限る） ※SGP（白） ●ステンレス鋼管（SUS304） ※SGP（黒） ※STPG370－Sch 4 0（黒） ●ステンレス鋼管（SUS304） 一般配管 ※SGP（黒） 地中配管 ※合成樹脂被覆鋼管 ※断熱材被覆鋼管 ●ステンレス鋼管 ●SGP－VA ● ※SGP（白） ●VP ※5 K ●1 0 K	22 空調機用トラップ 23 銅板製煙道 24 オイルサーピスタंक 25 地下オイルタンク 26 油面制御装置 27 フィルター等付属品 28 パッケージ空調機的能力表示 29 防振吊り及び支持金物 30 4 排煙設備 31 排煙能力 32 放流水の水質 33 排水方式 34 埋戻し土 35 土留め工事 36 マンホールふた 37 消毒薬 38 1 衛生器具の参考品番 39 大便器 40 小便器 41 自動水栓 42 和便器の耐火処理 43 1 量水器 44 配管材料 45 3 弁類 46 水槽のマンホール	※流量調整 ●定流量弁（ ●ダイヤフラム式流量可変式 ●カートリッジオリフィス形）を取付ける。 （ア）防煙ダンパー ※遠隔復帰式 ●電気式（動作電圧、電流はD C 2 4 V、0. 7 A以下とする。） （イ）ピストンダンパー ※遠隔復帰式 ● ※低圧ダクト ●高圧1ダクト ●高圧2ダクト ●長方形ダクト ●コーナーボルト工法（ ●共板工法 ●スライドオンフランジ工法） （長辺1 5 0 0 mmを超えるものはアングルフランジ工法とする。） ●アングルフランジ工法 ●防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後1 5 0 mmを1. 6 mm厚銅板製とする。 ボックス ※垂鉛鉄板製 ●グラスウール製 シーリングディフューザーの接続は、標準図（施工4 7）を参考とする。 接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。 線状吹出口には、（長さ+1 0 0）× 3 0 0 × 3 0 0 Hの接続チャンパーを設ける。 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合には、雨水等を自然に排出できるよう勾配をつける。 吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類に内貼する。 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口（原則4 0 0 × 6 0 0）を取付ける。 形式はビート管式（コック付）とする。 ●着脱式 ●固定式 下記の箇所、若しくは図示により取付ける。 ●冷凍機類の冷水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●冷凍機類の冷却水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●ボイラー又は熱交換器の温水出口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●冷水温ヘッダーの各送り管 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●ユニット形空調機と機の冷水水入口 ●瞬間流量計 ●測定用タッピング ●メカニカル形 ●風速センサー形 機器付属以外の温度計 ※工業用バイメタル式 ●ガード付L形温度計 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置を設ける。 ※手動 ●自動 自動空気抜き弁装置は標準図による。（施工3 6（g）） 機械室の手動式空気抜き配管の保溫は分岐から2 mの範囲とする。 トラップ形式はフロートボール式（床置型） ※FR P製保溫型 ●FR P製 ●SUS製 材質及び厚さ ●SS 4 0 0（※ 3. 2 mm ● 4. 5 mm） ●SUS（※ 1. 6 mm ● 2. 0 mm） 煤煙濃度計 ●取付ける ●取付けない ●取付座を付ける 煤じん量測定口（8 0 φ× 2） ※取付ける ●取付けない 油面計はゲージ式（側圧計）とする。 据付け方法 ●標準図（施工3 0）（二重設タンク・タンク室無し） ●標準図（施工3 1）（タンク室有り） タンクの保護被覆 ※強化プラスチック ●エポキシ樹脂 ●アスファルト 基礎杭 ※不要 ●要（※別途工事 ●本工事） 土留め工事 ●要 ●不要 タンクローリー用アース端子を設ける。 油面制御装置の機能 ●給油ポンプの起動停止 ●満油警報 ●減油警報 ● ●機器表特記による。 ●空調機と機のフィルターは、ロールの場合は1本、ユニットの場合は1セットを付属品として納入する。 インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。 標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管等の吊り及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。	8 排水設備 9 給湯設備 10 消火設備 11 ガス設備 12 浄化槽設備	1 配管材料 2 満水試験継手 3 バイブシャフト内配線の保溫 4 煙試験 1 配管材料 2 弁類 1 配管材料 2 弁類 3 保溫 4 屋内消火栓 5 ガス系消火剤の種類 6 ガス系消火の起動方式 1 都市ガス設備 2 配管材料 3 ガスメーター 4 バルク貯槽 5 容器廻りの配管 6 容器転倒防止 7 ガス漏れ警報器 1 処理種別及び方式 2 型式 3 処理能力 4 放流水の水質 5 排水方式 6 埋戻し土 7 土留め工事 8 マンホールふた 9 消毒薬	（ア）屋内汚水管 ●VP ●RF－VP ●排水用塩ビライニング鋼管 ●耐火二層管 （イ）屋内雑排水管 ●VP ●RF－VP ●SGP（白） ●排水用塩ビライニング鋼管 （ウ）ポンプ排水管 ●VP（水道用） ●H I V P ●排水用塩ビライニング鋼管（圧送排水管用継手） （エ）通気管 ●VP ●RF－VP ●SGP（白） ●排水用塩ビライニング鋼管 （オ）屋外排水管 ●VP ●RF－VP ●V U（地中） ●REP－V U（地中） ●RS－V U ●卵形管 ●コンクリート管 3階以上にわたる排水管立て管に満水試験継手を ※取付ける ●取付けない ※施工する ●施工しない ※行なわなくてもよい

吹出、吸込ロリスト【既存利用】

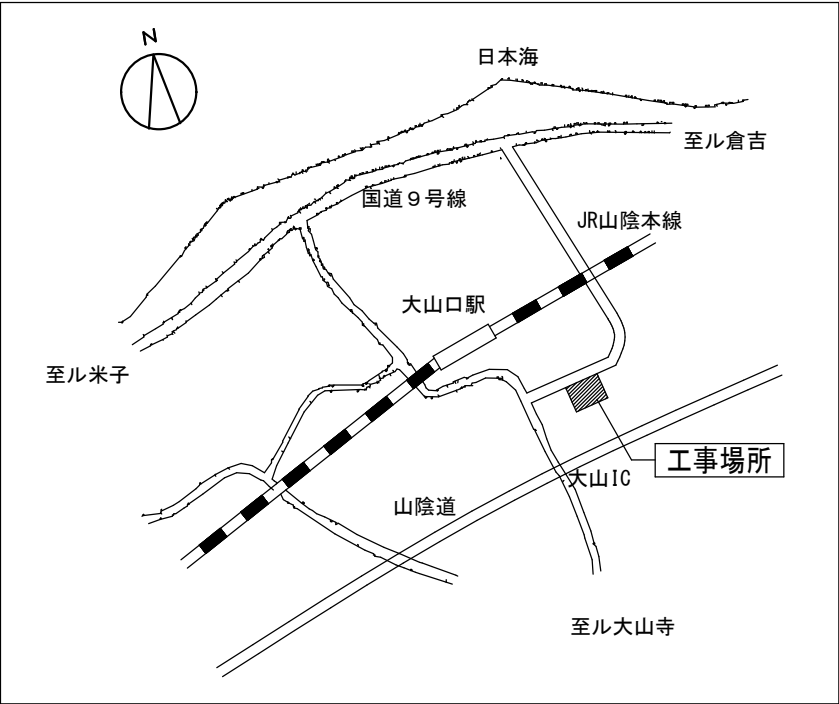
部屋名	種別	型	寸法	風量 (m3/h)	数冊	備考
多目的教室	吹出口	ノズル型	#12 プレートシャッター付	600	32	PAC2
	同上用BOX		1600×600×1000h		4	
	吸込口	スリット GV(F)	1600×600	4,800	4	
	同上用BOX		1800×800×550h		4	



【PAC2本体 交換】 多目的室空調ダクト 現況断面図 1/150 【ダクト既存利用】

特記
1. 空調ダクトはグラスウールダクト

付近見取図



吹出，吸込ロリスト 【既存利用】

部屋名	種別	型	寸法	風量 (m3/h)	数番	備考
洗浄室	吹出口	パンカールーバー	No18	400	.6	AC2-3
	同上用BOX		700×700×500h		6	内貼りGW25t
	吸込口	スリット GV(F)	1100×300	2,400	1	
	同上用BOX		1300×500×550h		1	内貼りGW25t
調理室	吹出口	パンカールーバー	No20	520	7	AC3-2
	//	//	No20	450	3	AC1-5
	同上用BOX		700×700×500h		10	内貼りGW25t
	吸込口	スリット GV(F)	1200×400	3,640	1	AC3-2
	同上用BOX		1400×600×550h		1	内貼りGW25t
	吸込口	スリット GV(F)	800×300	1,350	1	PAC2-3
	同上用BOX		1000×500×550h		1	内貼りGW25t

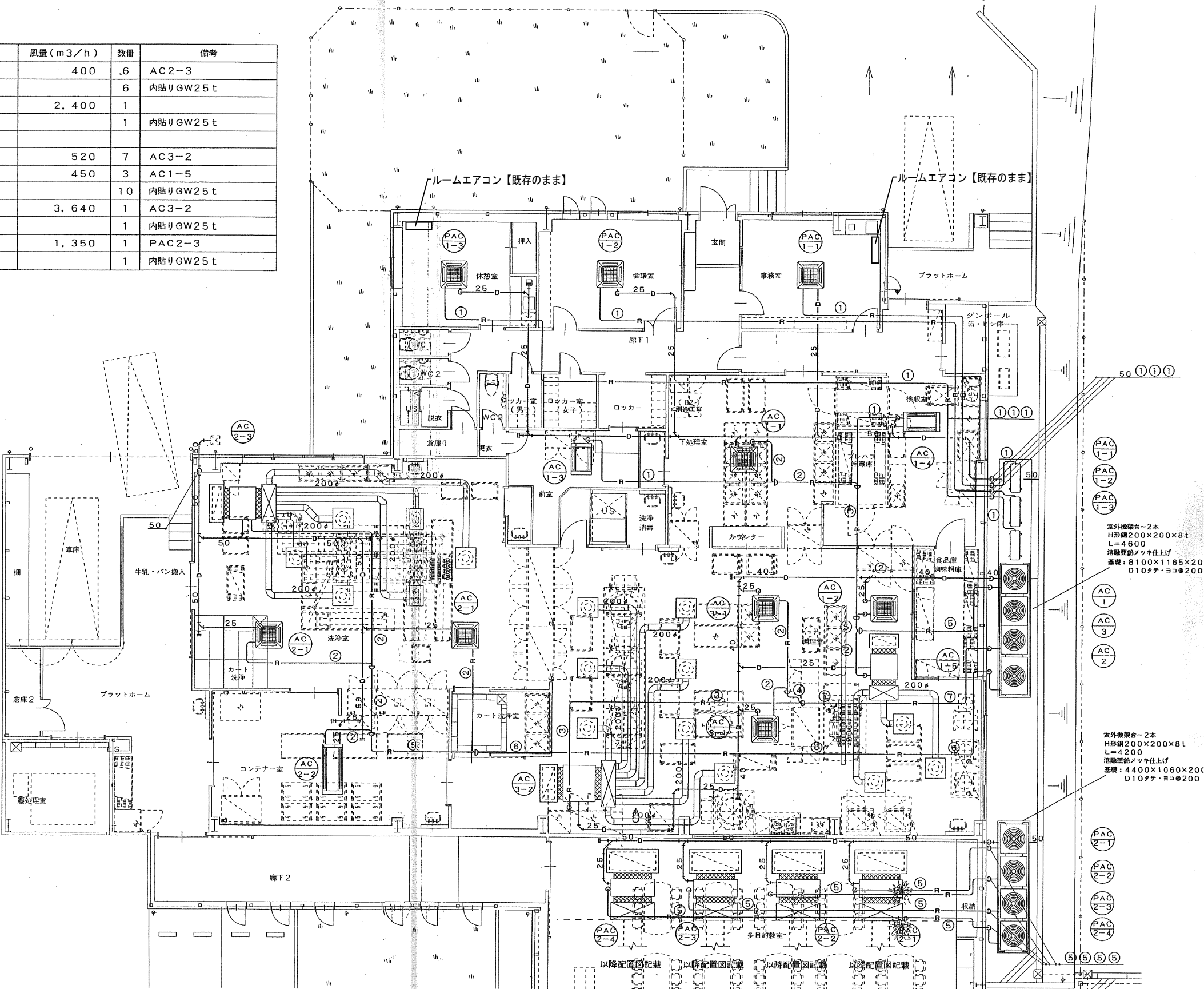
備考

1. ドレン配管は最寄り雨水樹に接続
2. 吹出ダクトは断熱フレキシブルダクト
3. 多目的教室用エアコンのダクト，吹出口，吸込口，チャンパー等は配置図に記載

冷媒配管表

配管記号	(液)配管径	(ガス)配管径
①	6.4	12.7
②	9.5	15.9
③	9.5	19.1
④	12.7	22.2
⑤	12.7	25.4
⑥	12.7	28.6
⑦	15.9	28.6

【冷媒管・ドレン管 既存利用】



【空調機 室外機・室内機本体 改修交換】

空調機器リスト表 【既存空調機 撤去交換】

図示記号	名称	仕格	電温	台数	備考	図示記号	名称	仕格	電温	台数	備考
PAC-1	空冷ヒートポンプ式エアコン	天井カセット形、4方向吹出	三相200v	3	MPLZ-P56AC-BS 室外機用基礎：200h	AC-2	空冷ヒートポンプ式マルチ エアコン（室外機）	冷暖房切替方式 冷房能力 45.0kw 暖房能力 50.0kw 圧縮機出力 9.7kw 送風機出力 0.64kw 耐塩害仕様 標準パネル 標準フィルター組込 集中制御用アダプター組込	三相200v	1	PUHY-P450M-E 室外機用基礎：200h 室外機用架台：H形鋼（溶融亜鉛メッキ仕上） 吹出側防雪フード取付：SUS製
		冷房能力 5.0（2.3～5.6）kw 暖房能力 5.6（2.5～6.7）kw 圧縮機出力 1.1kw 送風機出力（内）0.035kw（外）0.030kw 耐塩害仕様 標準パネル 標準フィルター組込 集中制御用アダプター組込									
PAC-2	空冷ヒートポンプ式エアコン	天井埋込形	三相200v	4	MPEZ-P280BC-BS 室外機用基礎：200h 室外機用架台：H形鋼（溶融亜鉛メッキ仕上） 防雪フード取付：SUS製	AC2-1	同上マルチエアコン（室内機）	天井カセット形、4方向吹出 冷房能力 11.2kw 暖房能力 12.5kw 送風機出力 0.110kw 標準パネル 標準フィルター組込	単相200v	2	PLFY-P112AM-E1
		冷房能力 25.0（12.5～28.0）kw 暖房能力 28.0（12.5～31.5）kw 圧縮機出力 5.5kw 送風機出力（内）0.950kw（外）0.635kw 耐塩害仕様 ロングライフフィルター、フィルターボックス組込 集中制御用アダプター組込									
						AC2-2	同上	天井カセット形、2方向吹出 冷房能力 9.0kw 暖房能力 10.0kw 送風機出力 0.040kw×2 標準パネル 標準フィルター組込	単相200v	1	PLFY-P90LMD-E1
AC-1	空冷ヒートポンプ式マルチ エアコン（室外機）	冷房切替方式 冷房能力 40.0kw 暖房能力 45.0kw 圧縮機出力 9.6kw 送風機出力 0.38kw クランクケースヒーター 45w 耐塩害仕様 高調波対策仕様 集中制御用アダプター組込	三相200v	1	PUHY-P400M-E 室外機用基礎：200h 室外機用架台：H形鋼（溶融亜鉛メッキ仕上） 吹出側防雪フード取付：SUS製						
						AC2-3	同上	天井埋込形 冷房能力 16.0kw 暖房能力 18.0kw 送風機出力 0.23kw ロングライフフィルター、フィルターボックス組込	単相200v	1	PEFY-P160M-E1
AC1-1	同上マルチエアコン（室内機）	天井カセット形、4方向吹出 冷房能力 11.2kw 暖房能力 12.5kw 送風機出力 0.110kw 標準パネル 標準フィルター組込	単相200v	1	PLFY-P112AM-E1	AC-3	空冷ヒートポンプ式マルチ エアコン（室外機）	冷暖房切替方式 冷房能力 50.0kw 暖房能力 56.0kw 圧縮機出力 6.8kw+5.3kw 送風機出力 0.38kw×2 クランクケースヒーター 45w×2 耐塩害仕様 高調波対策仕様 集中制御用アダプター組込	三相200v	1	PUHY-P500M-E 室外機用基礎：200h 室外機用架台：H形鋼（溶融亜鉛メッキ仕上） 吹出側防雪フード取付：SUS製
AC1-2	同上	天井カセット形、4方向吹出 冷房能力 14.0kw 暖房能力 16.0kw 送風機出力 0.110kw 標準パネル 標準フィルター組込	単相200v	1	PLFY-P140AM-E1						
						AC3-1	同上マルチエアコン（室内機）	天井カセット形、4方向吹出 冷房能力 14.0kw 暖房能力 16.0kw 送風機出力 0.110kw 標準パネル 標準フィルター組込	単相200v	2	PLFY-P140AM-E1
AC1-3	同上	天井カセット形、2方向吹出 冷房能力 2.8kw 暖房能力 3.2kw 送風機出力 0.015kw 標準パネル 標準フィルター組込	単相200v	1	PLFY-P28LMD-E1						
						AC3-2	同上	天井埋込形 冷房能力 22.4kw 暖房能力 25.0kw 送風機出力 0.69kw ロングライフフィルター、フィルターボックス組込	3相200v	1	PEFY-P224M-E1
AC1-4	同上	天井カセット形、2方向吹出 冷房能力 5.6kw 暖房能力 6.3kw 送風機出力 0.020kw 標準パネル 標準フィルター組込	単相200v	1	PLFY-P56LMD-E1		システムリモコン スケジュールタイマー			1 1	PAC-SF44SR PAC-YT34ST
AC1-5	同上	天井埋込形 冷房能力 8.0kw 暖房能力 9.0kw 送風機出力 0.11kw ロングライフフィルター、フィルターボックス組込	単相200v	1	PEFY-P80M-E1						

空 調 機 器 リ ス ト															※選定メーカーは三菱重工冷熱株式会社														
記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数	備 考	記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数	備 考														
			φ	V	kW						φ	V	kW																
P A C 1	パッケージエアコン	天井埋込形・4方向吹出し・耐重塩害仕様	3	200	冷 1.21	3	FDTV565HA5SA	A C 2	ビル用マルチエアコン 室外機	リフレッシュマルチ室外機・耐重塩害仕様	3	200	冷 14.32	1	FDCRSP4504HLXB														
		冷房：5.0kW（1.4～5.6）、暖房：5.6kW（1.4～6.3）			暖 1.23		室内機 FDTZP635SA			冷房：45.0kW、暖房：50.0kW			暖 12.95		分岐管セット DIS-180-1G														
		防雪フード・吹出側(SUS製)【室外機】					室外機 FDCVSP565HA			防雪フード・吹出側(SUS製)【室外機】					分岐管セット DIS-371-1G														
		高置架台【室外機】					リモコン RC-DX3C			高調波抑制対策(アクティブフィルター組込) 耐塩害仕様																			
							パネル T-PSA-5BW			※電気工事 分電盤LM-1-2 ブレーカー交換 75A→100A																			
										※電気工事 電源線交換 CET22sq→EM-CET38sq																			
P A C 2	パッケージエアコン	高静圧ダクト形・耐重塩害仕様	3	200	冷 8.99	4	FDUV2805H5A	A C 2-1	ビル用マルチエアコン 室内機	天井埋込形・4方向吹出し	1	200	冷 0.13	2	FDTP1125LXB														
		冷房：25.0kW（7.7～28.0）、暖房：28.0kW（7.0～31.5）			暖 8.67		室内機 FDUZP2805A			冷房：11.2kW、暖房：12.5kW			暖 0.13		パネル T-PSA-5BW														
		風量：80.0m3/min					室外機 FDCVSP2805H								リモコン RC-DX3C														
		機外静圧：100.0Pa(10.0mmAq)					リモコン RC-DX3C																						
		ダクトフランジ					パネル T-PSA-5BW																						
		吸込口用チャンバ(φ400×2)、吸込ユニット(φ400オーバル×2)					防振ハンガークラム式RF-22D	A C 2-2	ビル用マルチエアコン 室内機	天井埋込形・2方向吹出し	1	200	冷 0.19	1	FDTWP905LXA														
		高調波抑制対策(アクティブフィルター【現地取付】)								冷房：9.0kW、暖房：10.0kW			暖 0.19		パネル TW-PSA-47W														
		防雪フード・吹出側(SUS製)【室外機】、高置架台【室外機】													リモコン RC-DX3C														
		※電気工事 分電盤LM-2 ブレーカー交換 50A→60A																											
A C 1	ビル用マルチエアコン 室外機	リフレッシュマルチ室外機・耐重塩害仕様	3	200	冷 11.66	1	FDCRSP4004HLXB	A C 2-3	ビル用マルチエアコン 室内機	高静圧ダクト形	1	200	冷 0.35	1	FDUP1605LXA														
		冷房：40.0kW、暖房：45.0kW			暖 11.11		分岐管セット DIS-22-1G			冷房：16.0kW、暖房：18.0kW			暖 0.35		防振ハンガークラム式RF-22D														
		圧縮機定格出力 3.98kw×2					分岐管セット DIS-180-1G			送風機定格出力：0.1kw+0.2kw					リモコン RC-DX3C														
		防雪フード・吹出側(SUS製)【室外機】								風量：48.0m3/min																			
		高調波抑制対策(アクティブフィルター組込) 耐塩害仕様								機外静圧：200.0Pa(10.0mmAq)																			
A C 1-1	ビル用マルチエアコン 室内機	天井埋込形・4方向吹出し	1	200	冷 0.13	1	FDTP1125LXB	A C 3	ビル用マルチエアコン 室外機	リフレッシュマルチ室外機・耐重塩害仕様	3	200	冷 18.5	1	FDCRSP5004HLXB														
		冷房：11.2kW、暖房：12.5kW			暖 0.13		パネル T-PSA-5BW			冷房：50.0kW、暖房：56.0kW			暖 16.47		分岐管セット DIS-180-1G														
							リモコン RC-DX3C			圧縮機定格出力：6.16kw×2					分岐管セット DIS-371-1G														
										防雪フード・吹出側(SUS製)【室外機】																			
A C 1-2	ビル用マルチエアコン 室内機	天井埋込形・4方向吹出し	1	200	冷 0.13	1	FDTP1405LXB			高調波抑制対策(アクティブフィルター組込) 耐塩害仕様																			
		冷房：14.0kW、暖房：16.0kW			暖 0.13		パネル T-PSA-5BW			※電気工事 分電盤LM-1-2 ブレーカー交換 75A→100A																			
							リモコン RC-DX3C																						
A C 1-3	ビル用マルチエアコン 室内機	天井埋込形・2方向吹出し	1	200	冷 0.09	1	FDTWP285LXA	A C 3-1	ビル用マルチエアコン 室内機	天井埋込形・4方向吹出し	1	200	冷 0.13	2	FDTP1405LXB														
		冷房：2.8kW、暖房：3.2kW			暖 0.09		パネル TW-PSA-27W			冷房：14.0kW、暖房：16.0kW			暖 0.13		パネル TW-PSA-5BW														
							リモコン RC-DX3C								リモコン RC-DX3C														
A C 1-4	ビル用マルチエアコン 室内機	天井埋込形・2方向吹出し	1	200	冷 0.1	1	FDTWP565LXA	A C 3-2	ビル用マルチエアコン 室内機	高静圧ダクト形	1	200	冷 0.93	1	FDUP2245LXA														
		冷房：5.6kW、暖房：6.3kW			暖 0.1		パネル TW-PSA-27W			冷房：22.4kW、暖房：25.0kW			暖 0.93		防振ハンガークラム式RF-22D														
							リモコン RC-DX3C			送風機定格出力：0.13kw+0.35kw					リモコン RC-DX3C														
										風量：80.0m3/min																			
A C 1-5	ビル用マルチエアコン 室内機	高静圧ダクト形	1	200	冷 0.16	1	FDUP805LXA	R	集中管理リモコン	センターコンソール SLA-2A				1	機種：SC-SL2NA														
		冷房：8.0kW、暖房：9.0kW			暖 0.16		リモコン RC-DX3C			電源 単相60Hz																			
		風量：24.0m3/min					防振ハンガークラム式RF-22D																						
		機外静圧：200.0Pa(20.0mmAq)																											

天井伏図 凡例

符号	下 地 及 び 仕 上
Ⓟ	化粧PB t9.5張 (不燃)
Ⓜ	化粧PB t9.5張 (木目)
㊤	ケイカル板 t6.0目透し張 EP-G塗
Ⓟ	耐水合板 t5.5下張りの上 不燃バスリブ仕上
Ⓟ	PB t9.5下張りの上 ロックウール化粧吸音板 t9.0張 7㌢廻縁
▨	天井材撤去・新設範囲
※バスリブ張替端部は7㌢ジョイント金物にて既存天井と接続	
□	既存天井点検口 アルミ枠 450㌢【既存のまま】
⊠	新設天井点検口 アルミ枠 450㌢【新設】
⊙	ペンダント型照明 【取外し・再取付】
⊠	天井カセット型エアコン【既存撤去・更新新設】
⊠	天井内埋込型エアコン 【既存撤去・更新新設】
▨	エアコン吸込口 スリット 【既存利用】

エアコンパネル 開口変更箇所

符号	エアコン天井開口 (W*D) 既存→新設		天井処理
AC1-3	1040*670	1080(+40)*650(-20)	W:天井40mmカット D:パネルかかり代にて調整
AC1-4	1210*670	1080(-130)*650(-20)	W:化粧石膏ボード張130mm D:パネルかかり代にて調整
AC2-2	1710*670	1795(+85)*650(-20)	W:天井85mmカット D:パネルかかり代にて調整
			※野縁位置の修正含む

